

## Information

### ボランティア登録及びボランティア活動保険の手続きについて



ボランティア活動を実践している方や団体について情報を収集し、一人でも多くの方がボランティア活動に目を向けていただけるよう、普及啓発しています。また、活動の相談や情報提供を行い、「ボランティアとして活動したい人」「ボランティアをお願いしたい人」をつなげていくためにも『ボランティア登録』についてご協力をお願いしています。

ボランティア登録（新規・変更）は、こちらのQRコードから簡単に行うことができます。

◆登録には、いくつかの要件があります。

例) 団体の登録については、過半数が市内在住  
または在勤、在学

(※詳細は、今治市社会福祉協議会ホームページに掲載)

### ボランティア活動保険(令和5年度用)加入手続きを3月から開始

ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償します

保険料 年間350円(基本プラン)

◆特定感染症も補償の対象となっています。

◆加入するには、ボランティア登録が必要です。



ボランティア登録



ボランティア保険



ボランティア募集情報

### ★ 古本交換会 ★

子育て支援や多世代のふれあいの場として、古本交換会を開催しています。この活動にご協力いただけるボランティアを募集しています。

#### 【活動場所と日時】

- ① 玉川サイコープラザ  
毎月第1日曜日 8時30分～12時30分
- ② なみっこ交流館  
毎月第4土曜日 9時30分～12時

#### 【活動内容】

※会場の準備や片付け  
※古本の交換に来られた方への対応、話し相手



問い合わせ先 むぎゅハウス mugyu.imabari@gmail.com

今治市社会福祉協議会のホームページでボランティア募集情報をご覧ください

### 福祉情報 INCLU

生きづらさを抱える方々に心を寄せるご意見や活動を募集しています。

〈編集・発行〉今治市社会福祉協議会地域福祉課(地域福祉係)

〒794-0043 今治市南宝来町1丁目9-8 今治市総合福祉センター内

TEL 0898-22-6063 FAX 0898-34-6915

今治市社会福祉協議会ボランティアセンターも、「シトラスリボン運動」の趣旨に賛同し、この運動を広げます。



Citrus Ribbon PROJECT



# 福祉情報 INCLU

今治市社会福祉協議会  
ボランティアセンター

tel 0898-22-6063  
fax 0898-34-6915

### Inclusive(インクルーシブ)

「包み込む、共生」からとっており、一人ひとりの違いを認め、尊重し合い、支え合って地域とともに暮らしていこう、という意味を込めています。

## 声で情報を伝え続けて32年

-今治音訳グループ たまゆら-

ボランティアセンターに登録している団体は、生活のしづらさを抱えている方の一助となるような活動をされています。今回は視覚障がい者の支援をしている団体をご紹介します。

### \*活動を始めたきっかけは？

活動を開始した1990年当時、今治市内の視覚障がい者が音声テープを希望する場合、松山にある愛媛県視聴覚福祉センターへ依頼して取り寄せる手続きが必要でした。手続きがとても複雑で、手元に届くまでに時間がかかり、市内の視覚障がい者は困っていました。その様子をみた発足時のメンバーが松山市にあった朗読グループや愛媛県視聴覚福祉センターでの研修を受け、活動を開始しました。

### \*現在はどのような活動をしていますか？

主な活動は、毎月の「広報いまばり」の音訳と「たまゆら便り」の作成をして、登録している利用者さんへ発送することです。音訳してただ発送するだけではなく、間違いがないか何度も確認し、担当者が音訳したデータをつなげる編集作業、テープやCDにコピーする等、作業は多岐に渡ります。

「たまゆら便り」では、今治市視覚障がい者協会の行事予定や会長の挨拶、書籍や新聞などを音訳しています。担当するメンバーによって、音訳する書籍は異なり、毎月違った内容をお届けしています。

利用者が聞きやすいようにアクセント等工夫されており、愛媛県視聴覚福祉センターの音訳講座で学んだ技術等を定例会で共有し、日々音訳技術の向上を図っています。



音訳・録音している様子



CDにコピーしている様子

### —・ 利用者の声 —・

自分たちは情報が入りにくいので、イベント情報や市からのお知らせを知ることができて、とてもありがたいです。普段はガイドヘルパーさんやラジオ、知人、たまゆら便りなどで情報を得ています。この情報が入ることによって地域のことがわかり、自分たちの外出するきっかけになっています。最近では点字の本を読まなくなっているのが、たまゆら便りに入っている本の音訳を聞くのが楽しみになっています。

### 祝 朗読録音奉仕者感謝状受賞

今治音訳グループ たまゆら

この団体以外にも、誰もが地域で暮らせるように、様々な活動をされている団体があります。地域になくならないこのような団体がこれからも活動できるように、ボランティアセンターとして支援していきたいと思えます。

## 生活困窮されている方々への支援の輪

ダイナム愛媛今治黄金店様より、食料品・衛生用品のご寄付をいただきました



今治市社会福祉協議会では、ご家庭・企業・団体のみなさまから食料品等のご寄付をいただき、一時的な事情により食料提供が必要とされる方に「まごころセット」として配布しています。

### 一時的な事情により食料提供が必要とされる方は…

- ・失業や休業等で収入が減少し、生活が一時的に困窮している世帯
- ・病気やケガで仕事ができなくなり収入が途絶えている方など

みなさまからの温かい思いを少しでも助け合いの仕組みとして形にできるよう、取り組みを積み重ねていきたいと思えます。

## インクルーシブ防災に取り組もう

～誰ひとり取り残さない地域をめざして・今治地区～

2月19日、今治公民館にて地区内での防災意識を高めることを目的に出前講座を行いました。テーマは「インクルーシブ防災に取り組もう」です。

「インクルーシブ防災」とは、自力での避難が困難な方や、避難生活で特別な配慮を必要とする方など、『誰ひとり取り残さない防災』をめざしていくという考え方のことです。

今回は、今治地区に在住の障がいのあるご本人やご家族の方にもご参加をいただき、今治市福祉政策課の担当者から避難行動要支援者避難支援制度について説明の後、ご本人やご家族を交え、災害時にどのような配慮が必要で、周囲の方にどのような手助けをお願いしたいかなどを意見交換しました。

改めて、地域での備えやつながりの大切さについて気づく機会となり、今後は、小さい地区で話し合いを行いながら、日頃から顔見知りの関係をつくることから始めることとなりました。



### ● 参加した方の感想 ●

実際に避難のために地域に手助けが必要な人が高齢者以外にもたくさんいることを知りました。障がいの種類や家族構成などにより必要な手助けは異なり、一人ひとりに合った個別の避難計画について、自主防災会の中で、話し合う機会を持っていきたいと思いました。

出前講座「インクルーシブ防災に取り組もう」の開催をご希望の場合は、社協までお気軽にご連絡ください

## 介護者のための健康づくりとリフレッシュ

在宅で介護をされている方を対象に、介護者の健康づくりと日頃の介護疲れを癒し、リフレッシュを図ることを目的に「小地域在宅介護者のつどい」を開催しています。今回は、市総合福祉センターで開催しました小地域在宅介護者のつどい（介護者サロン）をご紹介します。

### 第1回 ～わたしを癒やすカラーセラピー～

第1回目はNPO法人わをん理事長の重松美穂さんを講師に迎えて、「生活の中に色のパワーを上手に取り入れてみませんか？」というテーマでした。カラーセラピーとは、色の力を利用して心を癒すセラピーのことで、自分自身を知り、心身をコントロールする効果もあります。「カラーセラピー」について楽しく学び、心身のリラックスにつながりました。



### 第2回 ～アロマでほっと一息～

第2回目は池田薬草店登録販売者・看護師の小笠原乃子さんを講師に迎えて、在宅介護の生活を送る上で癒しにつながる「アロマ」について楽しく学びました。

ぼーっとする時間が大切で、その効果は記憶力アップ・ストレス緩和・能率アップにつながります。体調が悪い時や不眠などの心身の状態を整えたり、リラックスする効果があったり、アロマオイルの種類やアロマの取り入れ方について具体的に教えていただきました。



### 第3回小地域在宅介護者のつどい in 愛らんど

- 日時 令和5年3月17日（金）10:00～11:30
- 場所 今治市総合福祉センター 4階 多目的ホール2
- 内容 小講話（介護の体験談）と介護者同士の座談会
- 講師 認知症の人と家族の会愛媛県支部 代表 森川 隆 先生
- 申込先 今治市社会福祉協議会 今治支部（担当：伊藤）  
TEL 0898-22-6063 FAX 0898-34-6915

